

「大規模災害に対する足立区の災害対策」

～地震火災及び水害に対する行政対応と住民の避難方法の提案～

有井 健

要旨

大規模災害が頻発する近年では、災害に対して行政と住民が被害を減らすためにどのような取り組みを行うかが重要である。大規模災害発生時には、行政が住民に対してリアルタイムな災害・避難情報について発信しなければならない。そして、住民はそこから得た情報と、事前に行政によって周知されていた情報を基に避難を行う必要がある。

本研究では、足立区の災害に対する脆弱性を調査することにより課題を明らかにし、災害時に行政が住民に発信する情報に加えて、公共機関の機能が失われた場合でも、住民が自ら避難行動を起こすことが出来るよう行政が住民に事前に周知しておくべき情報について提言を行う。